

アヴァマローネの21



牡 2021年4月24日生 | 栗毛 | 栗東・牧浦充徳厩舎 | 静内ファーム生産

一口価格：19,800円 ※2023年保険料 634円 募集口数：1000口【競走馬出資金総額 1,980万円】



POINT

幻のケンタッキーダービー馬と呼ばれた父Omaha Beachは3歳時に米G1を3勝、祖母Dayatthespalはエクリプス賞芝牝馬チャンピオン、母父Curlinは2年連続でエクリプス賞年度代表馬に輝いた名馬です。血統表に北米のチャンピオンがずらりと並ぶ本馬ですが、この一年で期待通りの成長を遂げてくれました。力強い後肢から生み出される推進力をしっかりと前肢に伝え、首を使ってリズムカルに歩く歩様からは競馬場でダイナミックに走る姿を連想させます。2年後、新たな時代の3歳ダート界の中心にいるのはこの仔かもしれません。

治郎丸敬之の馬体診断

ヒョロツとして頼りなく映った男の子が、いつのまにか大きく成長して目の前に現れた。およそ1年ぶりに、本馬を見せてもらったときの正直な感想です。頼りなかったというよりも、手肢がスラリと長く、頭も小さく、首差しは美しく、どこからどう見ても芝向きの中長距離馬のシルエットであったということです。父Omaha Beachを育てたマンデラ調教師が、間違っって芝のレースでデビューさせてしまった気持ちが良く分かります。生まれたときから見事な馬体を誇っていたのではなく、年齢や時間を重ねながら馬体も立派に成長していく、変化率の大きなタイプであったのでしょう。その傾向は産駒にも伝わっているようで、本馬もスラリとした長さは残しつつ、付くべきところに筋肉が付いて、大人のサラブレッドへの階段を1段ずつ駆け上がっている印象です。まだトモの実の入りや全体のボリューム感などに課題はありますが、この成長力があれば2歳の春頃には見違えるほどの好馬体を誇っていることでしょう。おそらくダートのマイルから中距離戦が主戦場であり、2024年から創設されるダート競走の3歳3冠レースを目指すことになるのではないのでしょうか。

※測尺・馬体重はHPで最新情報をご覧ください。